

静岡市ろうあ協会報

第004号

発行所 静岡市葵区城内町1-1
静岡市中央福祉センター
発行人 小泉 秀力
編集人 森 匡之
発行日 平成20年04月07日

2008年新年会



写真:新年会の様子



写真:小泉会長の挨拶

◇実施日 : 平成20年1月6日(日)

◇場 所 : シーグランデ
清水ステーションホテル

◇参加人数 : 58名

(内訳:ろう協会員38名、登録通訳9名、サークル会員11名)

1月6日(日)、シーグランデ清水ステーションホテルにて、「2008年新年会」が行われました。

この日は天候にも恵まれ、会場となったホテルの最上階からは富士山、そして清水港も美しく見えるという絶好のロケーションの中、静岡市ろうあ協会の新しい年を迎える事ができました。

新年会は、小泉秀力静岡市ろうあ協会会長の「新年の挨拶」に始まり、次に山本与四郎静岡市ろうあ協会副会長が乾杯の音頭をとりました。この後、前もって「くじ引き」で決められたテーブルに参加者がそれぞれ着席し、お互いの交流を深めました。また、お楽しみ企画ではくじ引きが行われ、特賞、1等、2等、3等、4等、5等が用意されました。

2時間もあっという間に過ぎ、最後は三津山明手話養成部長の締め言葉と一本締めで締めくくりました。

終了後は、葵区と駿河区、清水区に分かれてそれぞれ二次会が行われましたが、これをきっかけに同じ地区の”会員の顔”をさらに知ることができたのではないのでしょうか。

《新年度の挨拶》

春がやってきましたが、会員みなさんいかがお過ごしでしょうか。

2007年度は2つの大きな運動がありました。まず、1つ目はありんこの里をつくる会のチャリティー絵画展です。

昨年12月7日から9日までの3日間、実行委員たちと一緒に力を合わせてご協力頂き、本当にありがとうございました。その結果、850人位の来客があり、売り上げが100万円超えたことが嬉しいです。2009年度にありんこの里を建設することを目標にしていますので、みなさんのご協力をお願い致します。

次に、2つ目はろう学校の校名変更反対の署名運動です。静聴協から署名運動を行う話を受け、静岡ろうあ協会も急ではありながら3月1日に街頭署名運動を行いました。5ヶ所(青葉通り・駅前南口・アピタ静岡・JR清水駅前・新清水駅前)で役員達と会員皆さんと登録通訳者と各サークルと静通研の静岡班・清水班と力を合わせて3,100筆を集めることができました。私会長として一般会員たちが一生懸命やってくれて本当にありがたいと思いました。残念ながら4月からろう学校の名前が消え、聴覚特別支援学校に変わりました。本当に残念で悔しい限りですが、教育の内容の問題が残っています。この運動を続ける必要がありますので、またご協力をお願い致します。

会員みなさん、5/18(日)は静岡市ろうあ協会の定期総会が行われますので是非参加下さいませよう宜しくお願いします。

会長 小泉 秀力

第12回ろう教育静岡フォーラム

◇実施日：平成20年1月27日(日)

◇場所：浜松市福祉交流センター



写真:ろう教育静岡フォーラムの様子

1月27日(日)、浜松市福祉交流センターにて、「第12回ろう教育静岡フォーラム」が行われました。

今回は、分科会形式で、入門、第一分科会「ろう学校の現状を知ろう」、第二分科会「コミュニケーションを広め、深めるために」、第三分科会「卒業後の課題」の4つです。これらは、事前にアンケートを行い、その結果を反映しながら企画したものです。

また、全体会においては「ろう学校の特別支援教育化に伴う校名変更」への反対を全員で決議し、県教委に抗議することが決定しました。

この様子が1月28日の静岡新聞に掲載されました。

ろう学校校名変更反対運動

◇実施日：平成20年2月1日(金)

◇場所：静岡県総合社会福祉会館

2月1日、静岡県総合社会福祉会館5階の情報センター会議室にて、特別支援教育課との話し合いが行われました。既に1月中旬に静聴協三役などが特別支援課の担当と話し合いの場を持ったため、この日が2回目の話し合いとなりました。

特別支援教育課からは5名が参加したのに対し、傍聴者はろう学校関係をはじめ、ろう者、手話関係者を合わせて約80名の方が参加し、会場は立ち見が出るほどの満員となりました。また、平日の夜開催にもかかわらず、静岡県東部、静岡県西部といった遠方からいらした方々もあり、関心の高さがうかがえました。

今回行われた集会の内容は、まず県教委の説明から始まり、次に質疑応答という内容で進めていきました。県教委の説明は、「なぜろう学校の名称変更を行うのか？」をお話しされ、次の質疑応答は、傍聴者からの意見を県教委が回答するというものでした。が、質疑応答では納得いく回答が得られずに傍聴者側が困惑するシーンもありました。

この日は静岡県総合社会福祉会館の閉館時間である21時を回っても、話し合いがまとまらず、後日に回答をもらうという形で解散しました。

この後、県教委と話し合いを重ねていきましたが、結果は平行線に終わったまま、決裂となりました。その結果を受け、県知事宛、県議会宛へ「校名反対」の署名運動を行う運びになりました。(※署名運動の詳細は次ページ参照。)



写真:県教委の説明の様子



写真:ろう学校の子供たちのメッセージ

ろう学校校名変更反対運動



写真：署名運動の様子(JR清水駅前)

◇実施日：平成20年3月1日(土)

◇場所：静岡市内各地

(葵区)

・JR静岡駅南口
・青葉シンボルロード

(駿河区)

・アピタ静岡前

(清水区)

・JR清水駅
・新清水駅

県教委との話し合いが決裂したのを受け、3月1日(土)静岡市内各地にて「ろう学校校名変更反対」の署名運動が行われました。

急に署名運動が決まったという事もあったか、その準備期間は短かったですが、限られた時間の中でろう学校関係者をはじめ、ろう協会会員、手話関係者がお互いに協力し合って、無事に署名運動を行う事ができました。

この日は風が強かったものの、天候にも恵まれた状況の中で約2,500人の署名を頂きました。また、署名をした方から問い合わせがあったのはじめ、県外の登録通訳者を務めてる方、県外のある手話サークルに通ってる方から署名を頂いたり、とこの運動に対する関心の高さもうかがえました。

第26回 愛の援聴週間

輝け静岡耳の日大会



3月2日(日)、藤枝市民会館にて「第26回 愛の援聴週間 “輝け静岡耳の日大会”」が開催されました。

内容は、式典に始まり、「ヘレンケラーを知っていますか」の上映会&主演の小林綾子さんが舞台挨拶、最後はお楽しみ抽選会、疾風怒濤の踊りの披露がありました。

また、式典では来賓の方々が、トークショーでは小林綾子さんが手話で自己紹介を行い、会場は大きな拍手と歓声に包まれました。

この日のメインでもある、「ヘレンケラーを知っていますか」の上映会は、感動的な内容で泣けるシーンがいくつもあり、感動の涙を流す参加者もいました。

聴覚障害者の生涯学習会

全身の健康と口腔のケアについて

講師に亀山静岡市ろうあ協会副会長の息子さんである亀山太一先生(かめやま歯科院長)をお迎えし、「全身の健康と口腔のケアについて」をテーマに講演させて頂きました。

講演内容は「歯周病を理解してもらおう事」を目的とし、歯周病と高齢者の関係、歯周病と虫歯の違い、それらの予防法とケアを中心にお話しされました。

今回はただ講演をするだけでなく、参加者の口腔内にある菌を実際に採取し、プロジェクタを通して菌の種類をわかりやすく説明したり、虫歯や歯周病の予防法とケアの実技もあつたりと、参加者の間では好評だったようです。

また「歯の病気を放置すると身体の各部に影響が出る」と、亀山太一先生がおっしゃっていましたので、自分の歯が気になる方はまず歯医者さんに相談してみてもいいのではないでしょうか？

◇実施日 : 平成20年1月20日(日)

◇場所 : 静岡市中央福祉センター

◇参加人数 : 58名

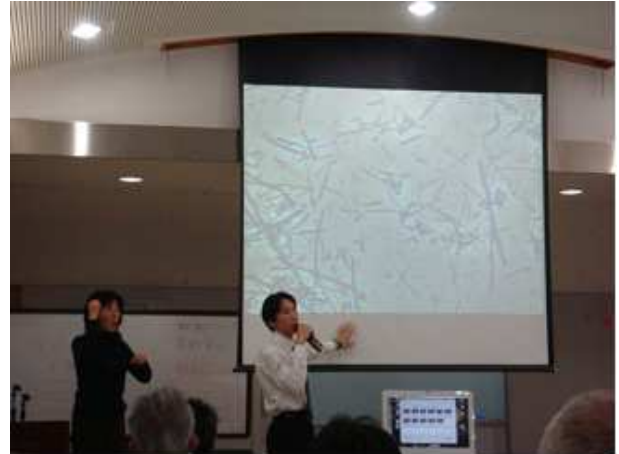


写真: 亀山太一先生の講演の様子

《参加者の声》

- ・ 亀山先生の話はわかりやすかったです。「2080運動」について初めて知りました。私もそれを目指したいと思います。(S)
- ・ 歯について知らなかった事が多かったです。これからも自分の歯を大切にしたいです。(K)
- ・ (自分の口腔内に入っている)菌がスクリーンに映し出されて恥ずかしかった。(I)
- ・ 歯について知らなかった事を細かく知った。80歳になっても歯を20本残せるように目指したい。(S)

清水ボランティアフェスティバル2008

◇実施日 : 平成20年2月3日(日)

◇場所 : は一とぴあ清水



写真: 手話教室の様子

は一とぴあ清水にて「清水ボランティアフェスティバル2008」が開催されました。

今回は、清水区の手話サークル「火曜会」がステージで手話歌を披露し、同じく「たつの子会」も手話教室として参加しました。いずれも「清水区の手話サークル」として例年通りの参加になりましたが、今回も(清水屋、夜を中心とした)ろう協会員の数名が応援に駆けつけてくれました。

今年から、自分がやりたい、または自分に合いそうなボランティアを探することができる「ぼらちえき」企画が初めて採用され、老若男女問わず大勢の方々が手話に興味を持って頂くことができました。これをきっかけに手話サークルへ通う方が増えてくれれば、と願っています。

青年部スキー&スノボバスツアー



写真:参加者の集合写真

◇実施日 : 平成20年2月23日(土)~
平成20年2月24日(日)

◇場所 : 白馬五竜スキー場(長野県)

◇参加人数 : 9名(うち、ろう協非会員1名)

2月23日(土)の夜11時新静岡センター出発、翌日の朝6時に白馬到着、という旅行会社のツアーでスキー&スノボバスツアーに行きました。

この日の天候は、リフトの運行を全面的に見合わせる程の大荒れで一時はどうなるかと思いましたが、スキー場の一部を開放する形で滑る事ができました。また、怪我や大きなトラブルも無く、皆で楽しく過ごせました。

<感想>

車内一泊のバスツアーに行ってきました。場所は白馬五竜です。朝6時頃に目的地に着いてみると吹雪で荒れていたのでは滑る事ができるか不安でしたが、天候が回復した為滑る事ができてホッとしました。白馬の雪は柔らかく、質感が良かったので気持ち良く滑れました。

最後に皆で雪投げをしたりして楽しい思い出を作る事ができて楽しかったです。

(企画担当:桑子 照雄)

全国手話通訳問題研究討論集会

◇実施日 : 平成20年2月9日(土)、10日(日)

◇場所 : 三重県津市

2月9日と10日の二日間は、三重県津市で行われた全国手話通訳問題研究討論集会に参加しました。9日は静岡では朝から曇っていましたが、名古屋から津市に雪が降っていて昼になっても気温が上がらず、寒い一日でした。

分科会は「手話を広めるための取り組み」に参加しました。手話を広める取り組みの内容や方法で、全国各地では消防学校・警察・病院などの公共に手話を学ぶ所もありました。災害に備えた手話普及でガイドブックを使って広める所もありました。遠隔地や島は、インターネットを使って手話講習会を開いている所もあって、手話を広めるためにはいろいろな方法がある事がわかりました。静岡にもこうやってみたいと思いました。

第20回通常総会



写真:伊藤会長の挨拶

◇実施日 : 平成20年3月16日(日)

◇場所 : 菊川市民集会所(菊川市)

3月16日(日)、菊川市民集会所にて「第20回通常総会」が行われました。

通常は静岡県総合社会福祉会館で行われますが、現在改修工事中のため、今回は菊川市で開催となりました。

この日の出席者は少なかつたものの無事に開会し、議長に森田達也さん(駿南支部)を選出して、議事に入り、議案は全て承認されました。

ご存知ですか？ルルカ

LuLuCa しずてつカード

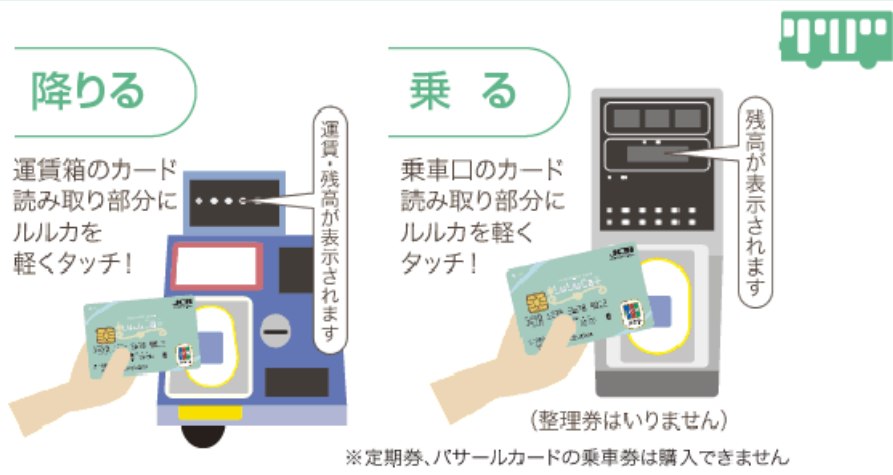
LuLuCa(ルルカ)は、静鉄のバス・電車で使える非接触型ICカードです。あらかじめチャージ(入金)をしておけば乗車準備は完了です。

1回のチャージは1,000円単位で10,000円まで、ご利用希望金額のチャージが出来ます。

障害者割引も出来ますのでLuLuCaを申し込む時は新静岡バスセンター・静岡駅前案内所まで、身体障害者手帳のコピーを持って下さい。

LuLuCaを作り、チャージした後は手帳を運転手に見せなくても、カード読み取りにルルカを軽くタッチするだけで乗り降りができるようになります。

※場合によっては手帳の所持を聞かれる場合があるので、手帳は持っていてください。



※バス利用の場合

※定期券、パスカードの乗車券は購入できません

チャージ額及びプレミア

チャージ(入金額)	利用可能額(全日大人)
1,000円	1,100円
2,000円	2,200円
3,000円	3,300円
4,000円	4,400円
5,000円	5,500円
6,000円	6,600円
7,000円	7,700円
8,000円	9,300円
9,000円	10,500円
10,000円	11,700円

1,000円チャージすると、1,100円分使えます。10,000円なら1,700円分得になります。

バスの料金が200円だったら、障害者割引でLuLuCaから100円引かれていきます。それを繰り返して、0円になる前にまたチャージします。

チャージは電車各駅やルルカ対応バス車両で出来ます。また、新静岡センターなどでもチャージが出来ます。

○チャージ窓口

新静岡バスセンター窓口、新静岡バスターミナル自動チャージ機、しずてつジャストライン(静岡駅前案内所、清水駅前案内所、静岡市内各営業所)、新静岡センター1階お客様カウンター 電車各駅、新静岡駅・草薙駅・新清水駅窓口

残高はバス運賃箱や入金の際に確認することが出来ます。

ルルカ協力店ではカードを呈示するだけで様々な特典があります。

◆ドリンク1杯・フード1品サービス ◆商品の3%~30%割引 ◆映画館の入館料値引 ◆英会話教室の入会金20%off ◆フィットネスクラブの入会金50%off ◆マイカーのWAX洗車無料サービスなど

手話通訳士合格発表

1月31日に第19回手話通訳士試験の合格者の発表があり、静岡市からは3名の手話通訳士が誕生しました。おめでとうございます。

津野邊 豪さん 今村 光宏さん 花田 国明さん

静岡市の手話通訳士は今回の3名と合わせて10名になりました。

飯島 本子さん 伊久美礼子さん 今村 芸子さん 加藤伸一郎さん
堺 久美子さん 幡鎌美恵子さん 前田 智子さん

専任手話通訳者の配置変更

4月から障害者支援課に常駐している専任手話通訳者の配置変更がありました。

駿河区障害者支援課	堺 久美子
葵区障害者支援課	津野邊 豪
清水区障害者支援課	布重 幸

聴覚障害者の運転者マーク案公表



6月から重度の聴覚障害者が車の運転免許を取得できるようになることを受け、警察庁は4月3日、運転時に車体の前後2カ所に表示を義務づける標識(マーク)案を公表しました。

聴覚障害者マークは直径約12センチの円形で、緑の下地に黄色でチョウをあしらったデザインです。マークを表示した車への幅寄せや割り込みは禁止され、聴覚障害者も表示を怠ると処罰されます。

静岡県総合社会福祉会館のリニューアル

静聴協事務局や県聴覚障害者情報センターがある静岡県総合社会福祉会館は、2006年11月から進めてきた改修工事が完了し、2008年4月1日にリニューアルオープンしました。また、静岡県総合社会福祉会館の愛称は「シズウエル」に決まりました。

7階ホールがなくなり、200人が入れる平面の会議室になりました。5月18日の静岡市ろうあ協会の定期総会の会場となっています。



今後の行事予定

※詳細については各行事の案内ビラで確認してください。

日程	内容	場所
2008/04/19(土)	校名変更反対運動報告会	静岡県総合社会福祉会館
2008/04/20(日)	第41回静岡県ろうあ者体育大会	浜松市
2008/04/26(土)	ありんこの会総会	静岡県総合社会福祉会館
2008/05/18(日)	第2回定期総会	静岡県総合社会福祉会館
2008/06/07(土)~08(日)	第56回全国ろうあ者大会	福井県福井市
2008/06/14(土)	手話の集い	御殿場市
2008/06/15(日)	社団法人創立10周年記念第58回静岡県ろうあ者大会	御殿場市
2008/06/21(土)~22(日)	第19回東海聴覚障害者体育大会	三重県伊勢市

5月18日(日)は第2回定期総会が行われます！是非参加しましょう！！(場所:静岡県総合社会福祉会館 7階)
※詳細は後日。

ホームページ・ブログの紹介

聴覚障害者の情報獲得に大きく貢献しているインターネット。静岡県の聴覚障害者への情報発信としてよく使われているホームページやブログを紹介します。静聴協の各種行事や書籍紹介など、見ていて損はありません。また、情報センター手話動画ブログも、知る人ぞ知る「月曜男」が大活躍です。ちなみに月曜男は当ろう協会員です。

社団法人静岡県聴覚障害者協会ホームページ	http://www.e-swicth.jp/sz-deaf/
静岡県聴覚障害者情報センターホームページ	http://www.e-swicth.jp/szdi-center/
静岡県聴覚障害者情報センターブログ	http://blog.goo.ne.jp/szdi-center
静岡県聴覚障害者情報センター手話動画ブログ	http://szdi-center.cocolog-nifty.com/blog/

原稿募集

団体の動き、話題、会員消息、問題提起など、
 どんどん原稿を出して下さい。

☆締切日 6月10日

☆投稿先

FAX 054-354-0184

Eメール gdeh_tree3@yahoo.co.jp

機関紙担当 森 匡之

※次回発行(5号)は、7月8日の予定

編集後書き

最近、私がカメラやノート&ペンを手につくと、「機関誌のネタ？」と聞かれる会員が増えてきました。その位、この機関誌を見てくれる人がいるんだな、と実感しました。

また、今回は新たに講演等に参加した会員の簡単な感想を掲載してみました。

原稿等もお待ちしています。(連絡先は左枠参照。)

総務部員・機関紙担当 森 匡之